

福祉推進委員 「役員研修」開催!

先進地視察
(福井県坂井市社協)



9月28日(木)に福祉推進委員の役員研修として福井県坂井市社会福祉協議会(以下、坂井市社協)を視察しました。(役員7名参加)

始めに坂井市社協 地域福祉課の西澤主任より「坂井市について」説明を受けた後、「坂井市福祉推進委員の活動状況」、「地域見守り・支え合い活動の取り組み」について坂井市社協福祉委員幹事の皆さんから説明を受けました。

坂井市の福祉概況は、人口九二五二五人・世帯数三二二七三世帯・高齢化率二六・四%で、福祉推進員数は六七〇人(50世帯に1名配置)で任期2年。

▼ 地域福祉課 西澤主任より説明



坂井市福祉委員幹事の 皆さんからの説明 ▶



◀ 情報交換の様子



坂井市社協福祉委員は、福祉委員代表者からなる幹事会による福祉委員の活動情報誌「なんかやってみよう」の発行や各種研修会の企画、実施などを自らが検討し、福祉推進委員の資質向上に主体的に取り組んでおられます。

また、情報交換及び質疑応答では、ざっくばらんな雰囲気の中、活発な意見が飛び交い日頃活動されての悩み等を尋ねたりして役員同士の情報共有を図ることができました。

視察研修後、役員さんからは「刺激になったし自分達の地域と比較することができて参考になった、ぜひ地域の活動に生かしたい」との声が聞かれ有意義な研修となりました。

ちよびっとサポーター 養成講座

平成29年11月9日〜29日の間の合計7日間、中央公民館において「ちよびっとサポーター養成講座」を開催しました。

ちよびっとサポーターとは、高齢者の方にとってままならない「ちよっとした」作業をお引き受けし、暮らしのお手伝いをするサポーターさんの事です。

7日間という講座にも関わらず、10名の方が受講されました。高齢者や認知症、障がいの理解等について実技を交えながら学ぶことができました。言葉を使わずに表現する事の難しさ、アイマスクをして階段昇降する怖さなど実際に体験し、講師への質問も積極的に

にされていきました。

その後全講座修了者には他市町のベテランサポーターに同行し現場実習を行っていただきました。

12月18日には修了式を行い、修了者に修了証を交付させていただきました。その後のオリエンテーションでは、サポーターさん同士の意見交換や今後の意気込みなどを話されました。

平成30年4月から本格的に活動がスタートしますが、ちよびっとサポーターの一員として地域で活躍していただけることを期待しています。

平成30年度も少し趣向を変えて講座を開催する予定です(詳しい内容等、決まり次第お知らせします)。ぜひ「元気な力を地域で活躍したい!」と思ってみえる方は、受講ください。お待ちしております。

▶ アイマスクでの 階段昇降の様子



▶ アイマスクでの 折り紙



▶ 修了式の様子

